

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護  
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介  
 つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら◆鍼灸てのひら治療院



vol. 252通信  
 R3年8月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス  
 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036  
 代表TEL：(0567) 26-3921  
 FAX：(0567) 26-3922  
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

**問合わせ・見学 大歓迎！！**  
 ≪利用状況案内板 (☆募集中★満員)≫  
 ☆ナイス・ケア  
 ☆ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
6	5	6	4	6	6

☆ナイス・ホーム (定員 17名、現在登録者 13名)  
 ☆愛宕の家 (定員 17名中入居者 11名)  
 ☆つしま紹介所 (有料職業紹介)

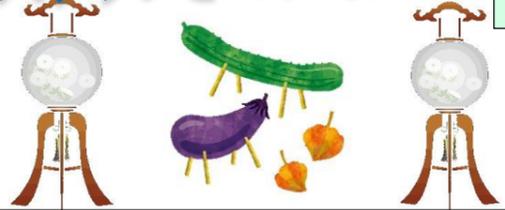
≪8月行事予定≫  
 20日 避難訓練

※少しずつ外出等を行っています  
 が、新型コロナウイルスの感染拡大  
 予防のため、密になる行事は  
 自粛しています。  
 ※今後の行事予定も状況に合わせ  
 て変更する可能性があります。  
 ご了承下さい。

≪営業に関するお知らせ≫  
 ・打太鼓 → 休止中  
 ・コーラス → 休止中  
 ・ナイス・キッズ (学童・託児)  
 →令和3年度:受け入れ休止中  
 ・喫茶てのひら  
 →時短営業(9:00-12:30)  
 ※10名までの人数制限中  
 ・鍼灸てのひら治療院  
 →利用者さん・職員に限定し営業

**お盆を前に/愛宕の家**  
 もうすぐお盆ですね。愛宕の家では何人もの方  
 の看取りをさせていただきました。人の最期は千  
 差万別で、”誰かと同じ”はありません。私たち  
 は愛宕の家の家族として接していますが、本当の家  
 族ではありません。でも、だからこそ、何をすべきか、  
 どうあるべきかを、いつも考えさせられます。何かあ  
 った時は冷静に対応できているかと常に問いなが  
 ら…。それは、生き死にに関わる事だけではなく、  
 どんな些細な事でもそうありたいと思います。  
 今年は、盂蘭盆経を施設内での開催を予定して  
 います。亡くなられた方たちを思い出しながら、  
 供養させていただきたいと思います。(K・T)

**登録家政婦さん、介護スタッフさん大募集♪**



≪ご案内≫  
 ♣盂蘭盆経⇒施設内での開催を予定  
 ♣夏の宴⇒中止  
 昨年に続き、新型コロナ感染拡大防止策として、中  
 止とします。  
 ♣利用者アンケートのお願い  
 同封しますのでご協力ください。8月末までに担  
 当スタッフへお渡しください。

蓮の花見に出掛けました。少し暑い日でしたが、涼し気な蓮の花のおかげで、  
 散歩ができました。



**【愛宕の家令和3年度第1回目家族懇談会について】**  
 新型コロナ感染拡大防止のため、昨年の2月と8月  
 はメールでの開催としてきました。  
 今回、令和3年度1回目の愛宕の家の家族懇談会  
 をどのような形で行うことが良いのか検討しました。結果、  
 個別ではありますが、面談の機会を設けさせていただ  
 きたいのです。  
 昨年より、コロナ感染対策による面会の制限、居室  
 への入室制限、外部関係者の入室制限等、制限ばかり  
 であるものの、その中で施設として工夫をしてきました。  
 その制限に対してのご意見や、まだ長引くであろう  
 コロナ感染対策の中、どのように“生活”を送ってい  
 けるのか…それぞれのお気持ちを聞かせて頂くことで、  
 今後の愛宕の家としての在り方に活かしていけたらと  
 思っております。  
 つきましては、こちらより個別にご連絡をさせてい  
 きます。その上で、日時調整や面談の希望確認等  
 させていただきます。  
 お忙しい中、誠に申し訳ありませんが、何卒ご理解  
 ご協力、宜しくお願い致します。  
 愛宕の家 施設長 田口 峰子

**日常生活の動作の中で/ナイス・ホーム**  
 退院後から、自宅での生活の準備のために、連続で通いと泊まりを  
 利用してみえるCさん。機能訓練に奮闘中です。その一つとして、野菜の  
 下処理。少ししか曲がらなかった指が半分くらい曲がるようになりました。  
 危ないから・・・と避けていた包丁もだんだんと慣れてみえました。  
 皮を剥いたり、切ったり・・・、摘んだり・・・知らない間に筋トレ  
 やストレッチができていたのでしょう。生活の中でのリハビリはとて  
 も効果が大きいです。「曲がるようになった。」とCさん自身も日々変化  
 ある身体を感じ、自信に繋がっているようです。  
 今度は、自宅に帰った時に必要なお手伝いを見極めていく事が  
 必要です。本人、そして家族の不安も最小限に出来るよう  
 な関わりやサービスを提案し、自宅での生活を再スタートでき  
 るようにしたいと考えています。不安もあるけど、楽しみです。  
 (Y・O)



**心身共に自立を目指して/ナイス・ケア**  
 ご主人と2人暮らしだったAさん。ご夫婦でヘルパーを利用して  
 いました。そのころのAさんは、どこか控え目な様子で、病  
 気により記憶力の低下もあり、ご主人が亡くなられた時  
 には、関わる誰もが『一人暮らしは難しい』と考  
 えていました。しかし、「施設には行きたくない」とい  
 うAさんの想いをご家族が受け止められ、Aさんの一人  
 暮らしが始まり数年。今ではご家族の買い物やお薬の  
 管理、外出同行等の支援、デイサービスや配食、そ  
 してヘルパーを利用されながら一人暮らしを続けて  
 みえます。「今はいい時代。こうやってデイサービス  
 やヘルパーさんに来てもらって。子供たちも来てく  
 れて。本当にありがたい」「朝、ちょっと手伝って  
 もらうだけでいい。後はやってもらう事はないから  
 ね(笑)」という言葉まで聞かれます。  
 ご家族、そして、各サービスが、必要な部分だけ  
 をお手伝いする事(お手伝いしすぎない事)で、A  
 さんの中に、自立、自信が芽生えたのではないかと  
 思います。そんな関わりが持てる事に私たちは嬉しい  
 気持ちを感じています。(K・N)



土用干し。  
 太陽の恵みを受けて、梅  
 のうまみを凝縮させて♪

**突然の出来事/ナイス・デイ**  
 98歳の誕生日を迎えられようとしていたBさん。デイサービス  
 利用中に、何の前兆もなく歩行中に動きが止まっているため  
 おかしいと思い、看護師を呼びました。すぐに救急  
 対応しながら家族と医師との相談が始まりました。救急  
 搬送後、治療の術がないと“愛宕の家”に戻れる選  
 択をされました。戻れたのは夜中の12時頃。今  
 は医師と相談しながら、“愛宕の家”で過ごして  
 みえます。  
 つい先日“歩けんのと口がきけれんだけは嫌だ”  
 と言っていました。今は寝たきりになってしま  
 ったけれど、日に日に目をぱっちり開けてく  
 れるようになっていきます。時折、笑って  
 くれます。そんな姿に勇気づけられているのは  
 私達です。(M・O)

≪編集後記≫  
 暑いからとそうめんだけとかの食事にな  
 っていないでしょうか？豚肉、納豆などの  
 タンパク質もお忘れなく・・・(Y・O)

SOS通信はホームページ  
 への掲載と合わせ、地域の  
 関係者や事業所、ご家族様  
 へも発送しています。  
 8月の発送部数 88部